

入学者数、収容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
情報システム学科		3	15人	45人	33人	97人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	コンピュータ概論	表計算(EXCEL)
	システム開発概論	文書作成(WORD)
	Java I・II	
	アルゴリズム	
	SQL	
	インターネット実習基礎	
	サーバーサイド言語	
	JavaScript	
2年次	情報処理講座 I	
	ネットワーク実習 I・II	社会人基礎講座 I
	Webアプリケーション演習 I・II	
	アジャイル開発演習 I・II	
	システム開発計画	
	AIプログラミング言語	
	情報処理講座 II・III	
	モバイルアプリケーション I・II	
	AWSクラウド演習	
AIプログラミング演習		
3年次	Webフレームワーク演習	
	RPA演習	データ管理(ACCESS)
	ネットワーク実習 III	ビジネスプレゼン演習
	プログラミング演習	社会人基礎講座 II
	サーバ構築実習	
	情報セキュリティ	
	IoT演習	
	AIとビジネス	
	機械学習演習	
卒業研究		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	Java I	コンピュータ概論	システム開発概論	アルゴリズム	アルゴリズム
2	システム開発概論	SQL	コンピュータ概論	コンピュータ概論	システム開発概論
3	Java I	SQL	表計算	表計算	
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月					
8月	学園祭	インターンシップ(希望者)			
9月	東京IT研修				
10月	情報処理試験	スポーツ大会			
11月					
12月					
1月					
2月	卒業制作発表会				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・情報システム学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるICTに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、エンジニアとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④新しいIT技術にも積極的に取り組むことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	2,114時間
	選択	
一般科目	必修	286時間
	選択	
合計		2,400時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
ITパスポート	75%	6名	8名
基本情報技術者試験	0%	0名	31名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R4年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
ゲームクリエイター学科		3	20人	60人	18人	50人	

※R4.4 名称変更 (旧名称)ゲームクリエイター学科

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	ゲーム企画概論	社会人基礎講座Ⅰ
	ゲームデザインⅠ	表計算
	コンピュータ概論Ⅰ・Ⅱ	
	プログラミング実習基礎	
	プログラミング実習Ⅰ・Ⅱ	
	アルゴリズム	
	CG実習Ⅰ・Ⅱ	
2年次	ゲーム制作演習Ⅰ	
	ゲームデザインⅡ	ビジネス文書
	ゲームエンジン基礎	社会人基礎講座Ⅱ
	ゲームエンジン実習Ⅰ	
	Web実習Ⅰ	
	データベース実習	
	DTM実習Ⅰ・Ⅱ	
3年次	ゲーム制作演習Ⅱ・Ⅲ	
	ゲームプログラミング実習	
	Web実習Ⅱ・Ⅲ	社会人基礎講座Ⅲ
	ゲーム制作演習Ⅳ	プレゼンテーション実習Ⅰ・Ⅱ
	卒業制作	
	ゲームエンジン実習Ⅱ	
サーバー実習		
	デジタルデザイン実習	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ゲーム企画概論	アルゴリズム	プログラミング実習Ⅰ	コンピュータ概論Ⅰ	コンピュータ概論Ⅰ
2	コンピュータ概論Ⅰ	表計算	アルゴリズム	プログラミング実習Ⅰ	表計算
3	プログラミング実習基礎		CG実習Ⅰ		社会人基礎講座Ⅰ
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月					
8月	学園祭				
9月	東京ゲーム研修				
10月	スポーツ大会				
11月					
12月					
1月					
2月	作品発表会				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・ゲームクリエイター学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるゲーム制作に関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、クリエイターとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④クリエイターとして主体的・継続的に創作への可能性を追求する姿勢を身に付けている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	2190時間
	選択	
一般科目	必修	210時間
	選択	
合計		2400時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
ITパスポート試験	21%	3名	14名
情報処理技術者能力認定試験3級	94%	15名	16名
C言語プログラミング能力認定試験3級	88%	15名	17名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
ITビジネス学科		2	15人	30人	25人	48人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	商業簿記	一般常識Ⅰ・Ⅱ
	コミュニケーション技法	ビジネスマナーⅠ・Ⅱ
	プレゼンテーション技法	社会人基礎講座Ⅰ
	ビジネスアプリケーションⅠ・Ⅱ	
	ワープロ実習	
	コンピュータリテラシⅠ・Ⅱ	
	リテールマーケティング	
	ビッグデータ	
	オフィスビジネス専攻Ⅰ(選択)	
	データ・マーケティング専攻Ⅰ(選択)	
2年次	FP	ビジネス文書Ⅰ・Ⅱ
	パソコン演習(PowerPoint)	社会人基礎講座Ⅱ
	パソコン演習(Word)Exp	
	パソコン演習(Excel)Exp	
	プレゼンテーション	
	卒業制作(後期専攻)	
	オフィスビジネス専攻Ⅱ(選択)	
データ・マーケティング専攻Ⅱ(選択)		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	一般常識Ⅰ	ビジネスアプリケーションⅠ	商業簿記	ビジネスアプリケーションⅠ	ワープロ実習
2	商業簿記	コンピュータリテラシⅠ	商業簿記	ビジネスマナーⅠ	コンピュータリテラシⅠ
3	コミュニケーション技法	ビッグデータ	リテールマーケティング	ビッグデータ	リテールマーケティング
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ	ばら祭			
6月					
7月					
8月	学園祭				
9月					
10月	大阪IT研修	スポーツ大会			
11月					
12月					
1月					
2月	卒業制作発表会				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・ITビジネス学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるビジネス分野全般に関する専門的な知識を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに対応し、総合職(事務、営業、販売等)としてより良い社会づくりに貢献できる力を身に付けている
- ④ITスキルを活用して資料や数字から事実を読み取り、価値あるものを分析提案できる力を身に付けている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1110時間
	選択	360時間
一般科目	必修	240時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
MOS(Word)	82%	18名	22名
MOS(Word Expert)	96%	22名	23名
MOS(Excel)	96%	24名	25名
MOS(Excel Expert)	83%	19名	23名
MOS(Access)	100%	23名	23名
MOS(PowerPoint)	100%	23名	23名
販売士3級	57%	26名	46名
日商簿記3級	27%	6名	22名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
グラフィックデザイン学科		2	15人	30人	8人	19人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	デザイン概論	PC実習
	ビジュアルコミュニケーション	社会人基礎 I
	Illustrator実習	
	Photoshop実習	
	色彩概論 I	
	ドローイング	
	ベーシックデザイン	
	マテリアル	
	DTP基礎	
	ポートフォリオ	
	DTP実習 I	
	ブランディング I	
	グラフィックデザイン実習 I	
	修了制作	
イラストレーション I		
2年次	企画コミュニケーション I・II	社会人基礎 II・III
	デザイン実務 I・II	
	DTP実習 II	
	ブランディング II	
	パッケージデザイン	
	Webデザイン基礎 I・II	
	グラフィックデザイン実習 II	
	卒業制作	
	UI/UX	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ヴァジュアル コミュニケーション	Illustrator実習	ドローイング	ベーシックデザイン	DTP基礎
2	ヴァジュアル コミュニケーション	色彩概論 I	ドローイング	ベーシックデザイン	DTP基礎
3	PC実習	マテリアル	色彩概論 I	Photoshop実習	デザイン概論
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月	東京デザイン研修				
8月	学園祭				
9月					
10月	スポーツ大会				
11月					
12月					
1月					
2月	学生デザイン展				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・グラフィックデザイン学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるグラフィックデザインに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、デザイナーとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④デザインの目的に基づき、品質、コスト、スケジュールを意識した作業計画を立てることができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1590時間
	選択	
一般科目	必修	120時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
色彩検定3級	92%	11名	12名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
CG・Webデザイン学科		2	15人	30人	16人	26人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	デザイン概論	PC実習(Excel)
	ビジュアルコミュニケーション	社会人基礎 I
	Illustrator実習	
	Photoshop実習	
	色彩概論 I	
	ドローイング	
	Webデザイン実習 I・II	
	イラスト基礎	
	ポートフォリオ	
	DTP実習 I	
	ブランディング I	
モーショングラフィックス I		
	修了制作	
2年次	企画コミュニケーション I・II	社会人基礎 II・III
	デザイン実務 I・II	
	DTP実習 II	
	ブランディング II	
	Webデザイン実習 III・IV	
	モーショングラフィックス II	
	UI/UX	
	卒業制作	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ビジュアル コミュニケーション	Illustrator実習	ドローイング	Webデザイン実習 I	イラスト基礎
2	ビジュアル コミュニケーション	色彩概論 I	ドローイング	Webデザイン実習 I	イラスト基礎
3	PC実習	Webデザイン実習 I	色彩概論 I	Photoshop実習	デザイン概論
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月	東京デザイン研修				
8月	学園祭				
9月					
10月	スポーツ大会				
11月					
12月					
1月					
2月	学生デザイン展				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・CGデザイン学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるCG、Webデザインに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、デザイナーとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④デザインの目的に基づき、品質、コスト、スケジュールを意識した作業計画を立てることができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1590時間
	選択	
一般科目	必修	120時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
色彩検定3級	80%	8名	10名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
マンガ・イラスト学科		2	20人	40人	22人	46人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	comico実習 I	コンピュータリテラシー
	デッサン I・II	PC実習 I・II
	デジタルデザイン	社会人基礎講座 I
	DTP実習 I・II	
	コミックビジネス I・II	
	コミックツール実習	
	デザインツール実習 I・II	
	マンガ実習 I・II (マンガ専攻)	
イラスト実習 I・II (イラスト専攻)		
2年次	comico実習 II・III	社会人基礎講座 II・III
	イラストレーション I・II	
	グラフィックデザイン I・II	
	デザインツール実習 III・IV	
	商業イラスト I・II	
	マンガ実習 III・IV (マンガ専攻)	
イラスト実習 III・IV (イラスト専攻)		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	デッサン I	コミックツール実習	コミックビジネス I	マンガ・イラスト実習 I	DTP実習 I
2	デッサン I	コミックツール実習	マンガ・イラスト実習 I	マンガ・イラスト実習 I	DTP実習 I
3	コンピュータリテラシー		デザインツール実習 I	マンガ・イラスト実習 I	PC実習 I
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月					
8月	学園祭				
9月	京都 作品持込				
10月	スポーツ大会				
11月					
12月					
1月					
2月	卒業制作展示会	編集者講評会			
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・マンガ・イラスト学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できるマンガ・イラストに関する専門的な知識と技術を身に付けている
- ②組織や社会と円滑な関係を築く、コミュニケーション力を身に付けている
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、作家・イラストレーターとしてより良い社会作りに貢献できる
- ④独自の作風や世界観を大切にしつつ柔軟に対応できる技術力を身に付けている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1050時間
	選択	480時間
一般科目	必修	180時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
MOS(Excel)	96%	22名	23名
illustrator能力認定試験スタンダード	87%	20名	23名
Photoshop能力認定試験スタンダード	47%	8名	17名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
医療事務・クラーク学科		2年	30人	60人	34人	63人	女子のみ

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	基礎医学	ビジネス文書
	医療関連法規Ⅰ・Ⅱ	コンピュータ演習Ⅰ・Ⅱ
	医療事務Ⅰ・Ⅱ	社会人基礎講座Ⅰ
	メディカルマナーⅠ・Ⅱ	
	調剤事務Ⅰ・Ⅱ	
	検査・薬理学	
	歯科事務Ⅰ	
	医事コンピュータ演習Ⅰ	
2年次	医師事務作業補助Ⅰ・Ⅱ	社会人基礎講座Ⅱ
	医療事務Ⅲ	パソコン応用演習
	歯科事務Ⅱ	商業簿記
	介護事務	
	医事コンピュータ演習Ⅱ	
	コンピュータ関連知識	
	医療機関実習	
	卒業研究Ⅰ・Ⅱ	
	電子カルテ演習	
	医療事務総合	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	コンピュータ演習Ⅰ	基礎医学	メディカルマナーⅠ	ビジネス文書	医療事務Ⅰ
2	医療事務Ⅰ	基礎医学	医療関連法規Ⅰ	ビジネス文書	医療事務Ⅰ
3	医療事務Ⅰ	コンピュータ演習Ⅰ	調剤事務Ⅰ		医療事務Ⅰ

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月	前期末試験				
8月	病院実習	学園祭			
9月					
10月	スポーツ大会				
11月					
12月					
1月	後期末試験				
2月	卒業研究発表会	日本医療秘書学会学術大会			
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・医療事務学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる医療事務職として必要な専門知識と技術を身につけている
- ②思いやりの心を持ち、倫理観と責任感、幅広い視野を持った心豊かな人間性を身につけている
- ③医療知識、医療保険制度を統合的に理解し、多職種と協働できるコミュニケーション能力を身につけている
- ④自ら研究する姿勢を持ち、医療事務の知識のみならず関連する領域の発展に貢献できる能力を身につけている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1380時間
	選択	
一般科目	必修	330時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
医療事務管理士(医科)	84%	26名	31名
医療事務管理士(歯科)	100%	31名	31名
診療報酬請求事務能力検定	36%	12名	33名
介護事務管理士	100%	31名	31名
調剤事務管理士	93%	27名	29名
日検パソコンスピード認定試験2級以上	83%	24名	29名
MOS Word2016	100%	29名	29名
MOS Excel2016	100%	29名	29名
医師事務作業補助者(ドクターズオフィスワークアシスタント)	100%	31名	31名
初級電子カルテ講座検定試験	97%	30名	31名
ホスピタルコンシェルジュ3級	97%	28名	29名
医事コンピュータ技能検定3級	100%	31名	31名
医事コンピュータ技能検定2級	71%	22名	31名
ビジネス文書3級	97%	34名	35名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
公務員ビジネス学科		2年	15名	30名	24人	37人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	社会科学Ⅰ(遠隔)	漢字発展
	社会科学Ⅰ	実務教養演習
	人文科学Ⅰ(遠隔)	実務数理演習
	人文科学Ⅰ	
	自然科学Ⅰ	
	判断推理Ⅰ(遠隔)	
	判断推理Ⅰ	
	数的推理Ⅰ(遠隔)	
	数的推理Ⅰ	
	公務員総合演習Ⅱa・Ⅱb・Ⅱc	
	プラスワンⅠ	
2年次	社会科学Ⅱ(遠隔)	財務処理入門
	社会科学Ⅱ	実務検定
	人文科学Ⅱ(遠隔)	実務研修
	人文科学Ⅱ	
	自然科学Ⅱ	
	判断推理Ⅱ(遠隔)	
	判断推理Ⅱ	
	数的推理Ⅱ(遠隔)	
	数的推理Ⅱ	
	公務員総合演習Ⅰa・Ⅰb・Ⅰc	
	プラスワンⅡ	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	社会科学Ⅰ	自然科学Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa	自然科学Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa
2	判断推理	社会科学Ⅰ	人文科学Ⅰ	判断推理Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa
3		プラスワンⅠ	自然科学Ⅰ	人文科学Ⅰ	判断推理Ⅰ
4		数的推理	数的推理	人文科学Ⅰ	

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月	期末試験				
8月	広島研修	救命講習	学園祭		
9月					
10月	秋休み(補講)	スポーツ大会			
11月					
12月					
1月	期末試験				
2月	面接対策授業				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・公務員ビジネス学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる公務員として必要な高い倫理観を身につけている
- ②公務員として地域の発展と向上のために、継続的な学習を尊び、日々努力を続けることに重きを置くことができる
- ③他者と積極的に交わり、明るく協力していくことに努力を惜しまないことができる
- ④社会全体に目を向け、特に地域に対する問題意識、当事者意識を持ち、公德心を高く持つことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1298時間
	選択	
一般科目	必修	412時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
高校卒業程度公務員試験1次合格	90.0%	36名	40名
高校卒業程度公務員試験最終合格	83.3%	30名	36名
漢字検定準2級	27.3%	3名	11名
日商簿記検定3級	50.0%	8名	16名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
動物看護総合学科		3	30人	90人	33人	92人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	動物形態機能学Ⅰ・Ⅱ	トリミング実習Ⅰ・Ⅱ
	動物行動学	ペット美容学Ⅰ
	動物栄養学Ⅰ	犬種標準学
	動物看護学概論	PC実習
	動物感染症学Ⅰ・Ⅱ	サービス接遇
	動物内科看護学Ⅰ・Ⅱ	
	愛玩動物学Ⅰ・Ⅱ	
	動物形態機能学実習	
	動物内科看護学実習Ⅰ・Ⅱ	
	動物愛護・適正飼養実習Ⅰ	
	動物看護総合実習Ⅰ	
2年次	生命倫理・動物福祉	トリミング実習Ⅲ
	比較動物学Ⅰ	ペット美容学Ⅱ
	動物病理学	社会人基礎講座Ⅰ
	動物感染症学Ⅲ	ビジネス文書
	公衆衛生学Ⅰ	
	動物外科看護学Ⅰ・Ⅱ	
	動物臨床看護学各論Ⅰ・Ⅱ	
	動物臨床検査学Ⅰ・Ⅱ	
	動物医療コミュニケーション	
	動物生活環境学	
	ペット関連産業概論	
	動物臨床検査学実習Ⅰ・Ⅱ	
	動物外科看護学実習Ⅰ・Ⅱ	
	動物愛護・適正飼養実習Ⅱ	
動物看護総合実習Ⅱ		
3年次	動物繁殖学	社会人基礎講座Ⅱ
	動物栄養学Ⅱ	AAA実習Ⅰ・Ⅱ
	比較動物学Ⅱ	愛玩動物看護学
	動物看護関連法規	
	動物愛護・適正飼養関連法規	
	動物薬理学Ⅰ・Ⅱ	
	公衆衛生学Ⅱ	
	動物内科看護学Ⅲ	
	動物臨床看護学総論	
	動物臨床看護学各論Ⅲ・Ⅳ	
	人と動物の関係学	
	適正飼養指導論Ⅰ・Ⅱ	
	動物内科看護学実習Ⅲ・Ⅳ	
	動物外科看護学実習Ⅲ	
動物臨床看護学実習		
動物看護総合実習Ⅲ		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	サービス接遇	動物内科看護学Ⅰ		愛玩動物学Ⅰ	動物形態機能学実習
2	トリミング実習	動物内科看護学実習Ⅰ	動物感染症学Ⅰ	動物形態機能学Ⅰ	動物形態機能学実習
3	トリミング実習	PC実習	動物行動学	動物形態機能学Ⅰ	動物看護学概論
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	AAA活動(3年次)	入学式			
5月	高度医療実習(3年次)	ばら祭ボランティア			
6月	国立大学特別授業(1,2年次)				
7月	愛玩動物講習会(1,2年次)	学園祭			
8月	インターンシップ(3年次)				
9月	アニコムペット保険講習会(2年次)	アカデミックフェア			
10月	動物病院講習(1年次)	JKCTリミング競技会見学(3年次)	国立大学特別授業(1,2年次)	スポーツ大会	
11月	わんわんフェスタ	トリミングコンペ(3年次)			
12月					
1月	動物系企業講演会(千寿製菓)3年次	JKCアジリティボランティア(1年次)			
2月	全国動物専門学校協会トリミングコンペ(3年次)	海外動物研修(希望者)			
3月	インターンシップ(1,2年次)	卒業式			

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・動物看護総合学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる動物医療及び美容に関する専門的な知識を身に付けている
- ②動物看護師として、飼い主と円滑なコミュニケーションができる
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、動物と人間のよりよい社会作りに貢献できる。
- ④積極的かつ謙虚に自分自身の能力を見極め、更なる向上を目指すことができる。

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1,920時間
	選択	
一般科目	必修	480時間
	選択	
合計		2,400時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
公益財団法人実務技能検定協会主催 サービス接遇検定 3級	83.3%	25名	30名
財団法人実務技能検定協会主催 ビジネス文書技能検定試験 3級	60.7%	17名	28名
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 1級	50.0%	1名	2名
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 2級	100.0%	1名	1名
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 準2級	80.0%	4名	5名
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 3級	100.0%	22名	22名
損害保険募集人一般試験	89.3%	25名	28名
日本愛玩動物協会認定 愛玩動物飼養管理士 2級	96.6%	28名	29名
日本愛玩動物協会認定 愛玩動物飼養管理士 1級	82.1%	23名	28名
全国動物専門学校協会認定 サロントリマー3級	100.0%	30名	30名
社団法人ジャパンケネルクラブ トリマーC級	80.8%	21名	26名
動物看護師統一認定機構主催 動物看護師統一認定試験	92.3%	24名	26名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
動物健康美容学科		2	30人	60人	18人	32人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	犬学Ⅰ・Ⅱ	PC実習
	公衆衛生学Ⅰ	ビジネス文書
	動物健康管理・看護学	サービス接遇
	飼養管理学Ⅰ	社会人基礎講座Ⅰ・Ⅱ
	動物行動学	
	ペットショップ学Ⅰ・Ⅱ	
	ドッグトレーニング	
	グルーミング総論	
	グルーミング各論	
	グルーミング基礎実習	
グルーミング応用実習		
2年次	犬学Ⅲ・Ⅳ	社会人基礎講座Ⅲ・Ⅳ
	公衆衛生学Ⅱ	
	動物栄養学	
	飼養管理学Ⅱ	
	繁殖飼育学	
	ペットショップ学Ⅲ・Ⅳ	
	トリミング総論	
	トリミング各論	
	トリミング実習	
プロフェッショナルトリミング		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	ペットショップ学Ⅰ	グルーミング基礎実習	犬学Ⅰ	グルーミング基礎実習	グルーミング総論
2	公衆衛生学Ⅰ	グルーミング基礎実習	動物行動学	グルーミング基礎実習	サービス接遇
3	動物健康管理・看護学	グルーミング基礎実習	PC実習	グルーミング基礎実習	社会人基礎講座Ⅰ
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	ばら祭ボランティア				
6月					
7月	愛玩動物講習会(1,2年次)	学園祭			
8月	インターンシップ(2年次)				
9月	グルーミングコンペ(1年次)	アニコムペット保険講習会(2年次)	アカデミックフェア		
10月	ドッグショー見学(1年次)	JKCトリミング競技会見学(2年次)	スポーツ大会		
11月	トリミングコンペ(2年次)	わんわんフェスタ			
12月					
1月	JKCアジリティボランティア(1年次)				
2月	全国動物専門学校協会トリミングコンペ(2年次)	海外動物研修(希望者)			
3月	インターンシップ(1年次)	卒業式			

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・動物健康美容学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる動物美容に関する専門的な知識を身に付けている
- ②トリマー(グルーマー)として、飼い主と円滑なコミュニケーションができる
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、動物と人間のより良い社会作りに貢献できる
- ④積極的かつ謙虚に自分自身の能力を見極め、更なる向上を目指すことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1500時間
	選択	
一般科目	必修	210時間
	選択	
合計		1710時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
公益財団法人実務技能検定協会主催 サービス接客検定 3級	80.0%	12名	15名
財団法人実務技能検定協会主催 ビジネス文書技能検定試験 3級	53.3%	8名	15名
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 準1級	0.0%	0名	1名
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 2級	0.0%	0名	1名
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 準2級	75.0%	3名	4名
日本情報処理検定協会主催 日本語ワープロ検定試験 3級	88.9%	8名	9名
損害保険募集人一般試験	63.6%	7名	11名
日本愛玩動物協会認定 愛玩動物飼養管理士 2級	93.3%	14名	15名
日本愛玩動物協会認定 愛玩動物飼養管理士 1級	81.8%	9名	11名
全国動物専門学校協会認定 サロントリマー3級	100.0%	14名	14名
社団法人ジャパンケネルクラブ トリマーC級	81.8%	9名	11名

入学者数、収容定員、在学学生数

※R4年度 ※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
公務員学科		1年	25名	25名	7人	7人	

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	社会科学Ⅰ(遠隔)	漢字発展
	社会科学Ⅰ	実務教養演習
	人文科学Ⅰ(遠隔)	実務数理演習
	人文科学Ⅰ	
	自然科学Ⅰ	
	判断推理Ⅰ(遠隔)	
	判断推理Ⅰ	
	数的推理Ⅰ(遠隔)	
	数的推理Ⅰ	
	公務員総合演習Ⅱa・Ⅱb・Ⅱc	
プラスワンⅠ		

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	社会科学Ⅰ	自然科学Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa	自然科学Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa
2	判断推理	社会科学Ⅰ	人文科学Ⅰ	判断推理Ⅰ	公務員総合演習Ⅰa
3		プラスワンⅠ	自然科学Ⅰ	人文科学Ⅰ	判断推理Ⅰ
4		数的推理	数的推理	人文科学Ⅰ	

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月	期末試験				
8月	広島研修	救命講習	学園祭		
9月					
10月	秋休み(補講)	スポーツ大会			
11月					
12月					
1月	期末試験				
2月	面接対策授業				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・公務員学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる公務員として必要な高い倫理観を身につけている
- ②公務員として地域の発展と向上のために、継続的な学習を尊び、日々努力を続けることに重きを置くことができる
- ③他者と積極的に交わり、明るく協力していくことに努力を惜しまないことができる
- ④社会全体に目を向け、特に地域に対する問題意識、当事者意識を持ち、公德心を高く持つことができる

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	630時間
	選択	
一般科目	必修	220時間
	選択	
合計		850時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
高校卒業程度公務員試験1次合格	94.4%	17名	18名
高校卒業程度公務員試験最終合格	88.2%	15名	17名
漢字検定準2級	14.3%	2名	14名

入学者数、收容定員、在学学生数

※R4年度

※5/1現在

学科名	コース・専攻名	年限	定員	総定員	入学者数	在籍者数	備考
ネット動画クリエイター学科		2	20人	40人	16人	16人	R4.4.1新設

■カリキュラム、時間割、使用する教材など授業方法及び内容、年間の授業計画

・カリキュラム(R4年度)

	専門科目	一般科目
1年次	パソコン基礎	Office演習Ⅰ・Ⅱ
	パソコン演習	社会人基礎講座Ⅰ・Ⅱ
	動画制作基礎	
	動画編集基礎	
	ライブ配信基礎	
	SNS基礎	
	総合動画実務Ⅰ・Ⅱ	
	動画制作演習	
	動画編集演習	
	SNS演習	
	Web制作基礎	
Webマーケティング基礎		
修了制作		
2年次	Web制作演習	社会人基礎講座Ⅲ・Ⅳ
	Webマーケティング演習	
	総合動画実務Ⅲ・Ⅳ	
	卒業制作	

・時間割モデル

	月	火	水	木	金
1	社会人基礎講座Ⅰ	動画制作基礎	動画編集基礎	ライブ配信基礎	パソコン演習
2	Office演習Ⅰ	動画制作基礎	動画編集基礎	ライブ配信基礎	SNS基礎
3	デザインツール演習	動画制作基礎	動画編集基礎	ライブ配信基礎	デザインツール演習
4					

・年間計画(学校行事や課外活動・企業連携・インターンシップなど)

4月	入学式				
5月	フレンドシップ				
6月					
7月					
8月	学園祭				
9月					
10月	スポーツ大会				
11月					
12月					
1月					
2月	卒業制作展示会				
3月	卒業式				

■進級・卒業の条件

・進級条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が進級を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、進級判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・卒業条件

下記の条件をすべて満たした者は、校長が卒業を認定する。

ただし、特別の事由がある場合で、卒業判定会議において認められた場合は、この限りではない。

- ①成績評価が原則すべてC以上であること。
- ②各年次の年間総授業時間数の80%以上出席していること。
- ③該当年度の学費がすべて納入されていること。

・ネット動画クリエイター学科のディプロマ・ポリシー

- ①地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- ②動画クリエイター・Webクリエイターとして必要な基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- ③常に新しいことに挑戦することで、ビジネスの現場で必要となる柔軟な発想力を有し、様々なニーズに応えるコンテンツ制作力を身につけている
- ④多様性を理解し、信頼関係を構築できるコミュニケーション能力を身につけ、魅力的な情報発信ができる能力を身につけている

科目の区分		卒業要件
専門科目	必修	1556時間
	選択	
一般科目	必修	144時間
	選択	
合計		1700時間

■学習の成果として取得を目指す資格、合格を目指す検定等

■資格取得、検定試験合格等の実績(R3年度)

資格名	実績	合格者数	受験者数
Google Analytics Individual Qualification	-	-	-
Webクリエイター能力認定試験	-	-	-
Illustratorクリエイター能力認定試験	-	-	-
Photoshopクリエイター能力認定試験	-	-	-